



このマークのついている事業は、けんこうウエルカムポイント対象となります。

市内各センターで実施する4カ月児・1歳6カ月児・3歳児健康診査については、個別通知します。健診日の1週間前までに通知がない場合は、ご連絡ください。

●母子健康手帳は次の窓口で交付しています
 時間 8:30~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
 場所 健康推進課(総合福祉センター1階)、子育て支援課、因島総合支所健康推進課、各支所(向島・浦崎・向東)、御調保健福祉センター、瀬戸田福祉保健センター
 ●健康手帳を使って健康づくりを！
 健康診査の結果や血圧・体重などの健康記録が記入できる手帳です。希望者には次の場所で配布します。
 対象 40歳以上の市民
 場所 健康推進課、保険年金課、因島総合支所健康推進課、御調保健福祉センター、向島支所、瀬戸田福祉保健センター

献血

日にち	場所	受付時間
6/18(月)	加度商	13:00~15:30
6/25(月)	広島県尾道庁舎	10:00~12:00 13:00~15:30
7/7(土)	フジグラン尾道店	10:00~11:30 12:30~15:30
7/14(土)	浦崎公民館	9:30~12:30

☎尾道市公衆衛生推進協議会(☎0848-24-1177)

パーキンソン病教室

日時 7月12日(木) 13:30~15:00
 場所 尾道市立市民病院新館4階大会議室
 内容 ①パーキンソン病のお薬のお話 講師 山田理恵(市民病院薬剤師)
 ②パーキンソン病をあきらめない 講師 山脇泰秀(市民病院内科医)
 対象 パーキンソン病患者とその家族等(申込不要)
 ☎広島県東部保健所保健課(☎0848-25-2011)

尾道地域(向島を含む)での健診・相談など
 健康推進課 ☎0848-24-1960
 ☎0848-24-1966
 ✉kenko@city.onomichi.hiroshima.jp

※場所の記載がない場合は、いずれも総合福祉センター

●4カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇6月27日(水)・28日(木)
 対象 平成24年2月生まれ
 ●1歳6カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇7月11日(水)・12日(木)
 対象 平成22年12月生まれ
 ●3歳児健康診査(個別通知あり)
 ◇7月4日(水)・5日(木)
 対象 平成21年2月生まれ
 ●5歳児相談(要申込)
 ◇6月21日(木) 13:30~15:30
 対象 平成19年5月生まれで発達等気になることがある人
 申込先 通っている市内保育所・幼稚園(市内保育所等に通っていない人は健康推進課へ)

●乳児健康相談
 ◇6月19日(火) 受付9:30~10:30
 場所 尾道市民センターむかいしま
 対象 12カ月までの児
 ◇7月9日(月)
 場所 総合福祉センター
 対象と受付時間
 8カ月~12カ月の児 9:20~9:40
 0カ月~7カ月の児 13:20~13:40

◇7月17日(火) 受付9:30~10:30
 場所 東部公民館
 対象 12カ月までの児
 内容 ふれあい遊び(保育士)、身体計測、育児相談(保健師)、栄養相談(栄養士)
 持参物 母子健康手帳、バスタオル

●離乳食講習会(要申込)
 ◇6月25日(月) 10:00~11:40 (受付9:40~10:00)
 対象 乳児の家族
 内容 月齢ごとに簡単な調理実習(定員18人)※託児あり
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角布、マスク

●パパ☆ママ準備スクール
 ~妊娠中の栄養と育児準備編~(要申込)
 ◇6月19日(火) 13:15~15:30 (受付13:00~)
 内容 妊娠中の食生活の話(栄養士)、簡単なおやつ作り、赤ちゃんの準備物品、お世話、

保健事業・制度などの話
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、テキスト(2回以上の参加の人)、エプロン、三角巾

申込期限 6月15日(金)
 ●こころの相談(1週間前までに要申込)
 ◇6月25日(月)、7月10日(火) 13:30~16:30
 対象 こころの悩みのある人かその家族
 担当 精神保健カウンセラー
 定員 各日2人

因島・瀬戸田地域での健診・相談など
 因島総合支所健康推進課
 ☎0845-22-0123

因島地区
 ※場所の記載がない場合は、いずれも因島保健センター

●4カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇6月28日(木)
 対象 平成24年1月21日~3月15日生まれ
 ●1歳6カ月児健康診査(個別通知あり)
 ◇7月12日(木)
 対象 平成22年11月1日~12月20日生まれ
 ●3歳児健康診査(個別通知あり)
 ◇6月21日(木)
 対象 平成21年1月20日~3月7日生まれ
 ●乳児健康相談
 ◇6月20日(水)、7月11日(木)
 対象と受付時間

概ね8カ月~12カ月の児 9:10~9:30
 概ね0カ月~7カ月の児 10:20~10:40
 持参物 母子健康手帳、バスタオル
 ●パパ☆ママ準備スクール
 ~ほっと安心出産編~(要申込)
 ◇6月27日(水) 9:50~12:00 (受付9:30~)

内容 出産の経過(助産師)、呼吸法、母乳についての話
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、テキスト(2回以上の参加の人)

申込期限 6月22日(金)
 ●離乳食講習会
 ◇7月9日(月) 受付13:00~13:20
 場所 中庄公民館
 持参物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角布、マスク

●こころの相談(1週間前までに要申込)
 ◇6月29日(金) 13:30~16:30
 場所 因島総合支所
 対象 こころの悩みのある人かその家族
 担当 精神保健カウンセラー
 定員 2人

瀬戸田地区.....

※場所は、瀬戸田福祉保健センター

●離乳食講習会

◇6月22日(金)13:20～15:20

(受付13:00～13:20)

内容 調理実習、栄養相談

持参物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、三角巾、マスク

御調地域での健診・相談など

御調保健福祉センター

☎0848-76-2235

※場所は、いずれも御調保健福祉センター

●2歳児相談(個別通知あり)

◇6月19日(火)

対象 平成22年1～4月生まれ

●1歳6カ月児健康診査(個別通知あり)

◇7月12日(木)

対象 平成22年11～12月生まれ

●3歳児健康診査(個別通知あり)

◇7月12日(木)

対象 平成20年12月～平成21年1月生まれ

●こころの健康相談(前日までに要申込)

◇6月27日(水)13:30～15:30

対象 こころの悩みのある人かその家族

担当 臨床心理士、保健師

●もの忘れ何でも相談室(要申込)

◇7月19日(木)13:30～15:00

内容 認知症状を有する人を在宅で介護している家族、もの忘れ・認知症等について悩みを抱えている人への個別相談

※申込・問い合わせは尾道市北部地域包括支援センターへ(☎0848-76-2495)

二種混合2期 (ジフテリア・破傷風) 予防接種

対象者は二種混合ワクチンを接種しましょう

対象 11歳～13歳未満で三種混合の1期初回と追加の接種が済んでいるお子さん(今までに三種混合を受けていない人は、医療機関にご相談ください。)

接種場所 尾道市予防接種委託医療機関

料金 無料

持参物 予防接種券、母子健康手帳、予診票、健康保険証等(住所が確認できるもの)

その他 小学6年生に相当するお子さんには、予防接種券と予診票を個別送付しています。書類が届いていない人は、ご連絡ください。

※予防接種を受けるときは、予診票を必ず保護者が記入し、保護者同伴で受けてください。

※尾道市発行の予防接種券は、市内に住んでいても住民票のない人は使用できません。

☎健康推進課予防係

(☎0848-24-1962)

熱中症

熱中症の発生は7月から8月がピークになります。

■熱中症の予防法

「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です!

◎水分・塩分補給

◎体調に合わせた取り組み

◇こまめな体温測定(特に体温調整が十分でない高齢者、障害者、子ども)

◇通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

◇保冷剤、氷、冷たいタオルなどによるからだの冷却

◎熱中症になりにくい室内環境

◇扇風機やエアコンを使った温度調整

◇室温があがりにくい環境の確保(こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など)

◇こまめな室温確認(※無理をしてエアコンを使わないと体調を崩すことがあります。)

◎外出時の準備

◇日傘や帽子の着用

◇日陰の利用、こまめな休憩

◇通気性の良い、吸湿・速乾の衣服着用

■熱中症になった時の処置は...

①涼しい場所へ避難させる

②衣服を脱がせ、身体を冷やす

③水分・塩分を補給する

※自力で水を飲めない、意識がない場合は直ちに救急車(119番通報)を要請しましょう。

☎健康推進課予防係

(☎0848-24-1962)



食中毒

これからの季節は、高温多湿な気候が続き、食中毒の細菌が増えやすい環境となり、食中毒が起りやすくなります。

食中毒を防ぐための3原則の「菌をつけない!増やさない!やっつける!」を守って、食中毒発生防止に努めましょう。

☎東部保健所生活衛生課

(☎0848-25-2011)

当番医 尾道市医師会	診療時間 午前9時～午後5時 時間厳守	月 日	内科系	小児科系	外 科	当番医 尾道市歯科医師会	診療時間 午前9時～午後1時 時間厳守	歯 科
		6月17日	檀上 医院(内) 西御所 ☎22-3861	久山 内科医院(内・小) 久保2 ☎37-3134	正岡外科胃腸科医院(外) 栗原西1 ☎23-5255			カメイ 歯科 栗原 ☎25-2557
24日	諫見 内科医院(内) 久保1 ☎37-5805	かなもと 医院(小・内) 門田 ☎23-4677	上野 整形外科(外) 高須 ☎46-0080	荻田 歯科医院 天満 ☎22-5650				
7月1日	弘田内科クリニック(内) 栗原西 ☎20-1266	こどもクリニックさとう(小・内) 久保1 ☎20-7330	吉原胃腸科外科(外) 向東 ☎45-0007	河上 歯科医院 西則末 ☎22-2882				
8日	高橋 医院(内) 高須 ☎46-0004	向島小児科外科クリニック(小・外) 向島 ☎44-7881	住元整形外科医院(外) 栗原西2 ☎22-3800	岩崎 歯科医院 西御所 ☎22-4431				

※市外局番は、いずれも「0848」です。

※変更になることがありますので、尾道市消防局(☎0848-55-0119)または当番医へ受診前に電話でご確認ください。

※因島地区については、「因島医師会病院(因島中庄町 ☎0845-24-1210)」がすべての休日に対応します。

※瀬戸田地区については、お知らせカレンダーをご参照ください。

第28回尾道市御調地区保健福祉推進大会

日時 6月30日(土)13:45～
場所 御調文化会館大ホール
内容 ①基調講演・シンポジウム
テーマ 認知症になってもこの町で住み続けていくためには～認知症患者と家族を地域で支える～
講師・座長 春日キスヨさん
②ボランティア実践発表
参加費 無料 ※手話通訳あり
☎御調保健福祉センター(☎0848-76-2235)



緩和ケア講演会

日時 7月6日(金)18:30～20:30
場所 JA尾道総合病院附属館5階大会議室
演題 温もりと笑顔の中で
講師 本願寺派善福寺住職、長倉伯博さん(鹿児島緩和ケアネットワーク代表世話人会メンバー)ほか
参加費 無料
☎JA尾道総合病院医療福祉支援センター(☎0848-22-8111)

尾道・生と死を考える講演会・談話室

■講演会
日時 6月16日(土)14:00～16:30
場所 総合福祉センター2階 参加費 500円
演題 今日一日をよく生きること～生と死を考える～
講師 井久保伊登子さん(医師・エッセイスト)
■談話室
日時 7月14日(土)14:00～16:00
場所 総合福祉センター1階小会議室 参加費 無料
テーマ がん医療に対する病院のとり組み～医療福祉支援センターのやくわり～
相談支援者 藤越貞子さん(JA尾道総合病院総合医療相談室長)
☎尾道・生と死を考える談話室(大谷 ☎0848-22-9872)
健康推進課保健係(☎0848-24-1960)

ハートステーションなないろ10周年記念行事 こころつながる講演会

こころの病を抱える人たちが運営する鹿児島の“有
限会社「萌」”についてお話しいただきます。
日時 6月16日(土)14:15～16:50
場所 中庄公民館(因島) 参加費 無料
内容 ビデオ「すったもんだの郷」上映
講師 入料美恵子さん(ソーシャルワーカー)
諏訪園浩さん(有“萌”社長)
☎因島福祉課福祉係(☎0845-26-6210)

さすが会～男の料理教室～

日時 7月18日(水)10:00～13:00
場所 御調保健福祉センター2階栄養指導室
対象 概ね65歳以上の男性 定員 概ね20人
持参物 米一合、エプロン、三角巾、手拭タオル
参加費 500円程度(予定) 申込期限 7月11日(水)
☎尾道市北部地域包括支援センター(☎0848-76-2495)



因島家族教室・つどいの場～こころの病気の人のご家族へ～

病気のことや支援制度、本人と接する時の工夫点などを学んでみませんか。
日程 6月25日(月)、7月23日(月)、9月24日(月)、
10月22日(月)、11月26日(月)、平成25年2月25日(月)
時間 13:30～15:30 場所 因島保健センター
対象 統合失調症の人の家族 参加費 無料
☎因島福祉課福祉係(☎0845-26-6210)

エイズ予防に関するポスター作品募集

応募作品 [テーマ]感染予防～あなたとあなたの大切な人を守るために～
※HIV/AIDSに関心を持ってもらえるようなもの、命の大切さを表現したもの、作品の中にHIV/AIDSの知識を織り込んであるものなど
※優秀作品は、平成24年度「市民公開講座HIV/AIDS講演会」のポスターとして活用します。また、入賞作品等は尾道市のエイズイベント等で展示することがあります。
※未発表の作品であれば一人何点でも応募可
応募方法 9月21日(金)までに、B3(364mm×515mm)か画用紙四つ切サイズで健康推進課へ提出
☎尾道市医師会
(HIV/AIDSプロジェクト ☎0848-25-3151)
健康推進課予防係(☎0848-24-1962)

自殺予防対策「みんなの大切ないのち」標語募集

自殺による死亡者は、平成10年以降14年連続で全国3万人を超えており、深刻な社会問題となっています。そこで、自殺を予防し大切ないのちを守るための取り組みに活かしていくため、標語を募集します。
※応募内容等、詳しくは市ホームページか募集要項をご覧ください。(募集要項は、健康推進課、市役所総合案内、向島支所しまおこし課、御調保健福祉センター、因島総合支所健康推進課、瀬戸田福祉保健センターにあります。)
※優秀作品は、今後の自殺予防関係イベント等で活用します。
※未発表の作品であれば一人何点でも応募可
応募期限 7月20日(金)
☎健康推進課保健係(☎0848-24-1960)

原爆被爆者二世の健康診断

対象 両親のいずれかが原子爆弾被爆者である人
広島被爆:昭和21年6月1日以降に生まれた人
長崎被爆:昭和21年6月4日以降に生まれた人
申込方法 平成25年1月11日(金)までに、社会福祉課・各支所にある専用はがきで県庁被爆者支援課へ申込
※広島県ホームページ【トップページ>健康・福祉>被爆者・毒ガス障害者援護>被爆者援護>平成24年度被爆二世健診について】から電子申請も可
実施期間 6月11日(月)～平成25年2月28日(木)
※精密検査は平成25年3月9日(土)まで
※検査費用無料。詳しくは、社会福祉課、各支所にあるリーフレットをご覧ください。
☎社会福祉課(☎0848-25-7123)

乳がん検診 2年に1回受診しましょう～早く見つけて早く治す～



尾道市内の乳がん検診は、医療機関か集団健診で受診できます。10月以降は、受診ができない医療機関もありますので早めに予約してください。無料クーポン券対象の人は、7月以降に受診してください。

対象 尾道市民で平成25年3月31日時点で偶数の年齢になる40歳以上の女性と、

乳がん無料クーポン券対象者(平成24年4月1日時点で40・45・50・55・60歳の女性 ※6月中に送付します。)

検査内容 視触診、乳房X線検査(マンモグラフィ:触診では見つけられない5ミリの早期がんを発見できます。)

医療機関自己負担金 40～74歳 700円、76歳以上 300円(集団健診:40～68歳 700円、70～74歳 300円)

申込方法 電話等で「尾道市の乳がん検診」と言って予約

	受診できる機関[予約先]	電話番号	地区	検診時間等
市内	尾道市立市民病院(検診の係)	0848-47-1155	新高山	火木 9:00～
	JA尾道総合病院(健康管理センター)	0848-22-8111	平原一丁目	月水金 午後
	公立みつぎ総合病院	0848-76-1111	御調町	月木 8:30～11:00
	因島医師会病院	0845-24-1244	因島中庄町	月～金 8:30
	因島総合病院	0845-22-2552	因島土生町	木 9:00～11:30
市外	いしいクリニック	084-960-5565	福山市	月～土 9:00～12:30、月～金 15:00～18:30、10/21(日)
	うだ胃腸科内科外科クリニック	084-922-2445	福山市	月～土 8:30～12:00、月火水金 14:30～18:00
	神原病院	084-951-1007	福山市	火水金 9:00～12:30
	沼隈病院	084-988-1888	福山市	月水金 9:00～12:30、14:30～17:30、3カ月に1回日曜日検診 10/21(日)
	福山医療センター(●)	084-922-0001	福山市	火水金 8:30～11:00
	興生総合病院	0848-63-5500	三原市	月～土 9:00～10:00
	三原赤十字病院	0848-64-8111	三原市	月～金 8:30～11:30
	公立世羅中央病院	0847-22-1127	世羅町	月～金 午前

●はクーポン券対象者のみ受診できます。

集団健診の申込は、広報おのみち5月号折込等をご覧ください。 ☎健康推進課予防係(☎0848-24-1962)

◆お詫びと訂正◆5月号折込「健康診査お知らせ」に誤りがありました。【誤】井出内科クリニック⇒【正】井手内科クリニック

尾道市医師会だより⑦



認知症早期診断プロジェクトについて

市民の皆さんもよくご存じだと思いますが、日本は猛烈な勢いで高齢化社会に向かって進んでいます。それに伴って大きな問題となっているのが、認知症の患者さんが急増していることです。平成27年には全国の認知症高齢者が250万人になると推計されています。

今から10年前は、認知症の早期診断ができる医師が圧倒的に少なく、家族が専門医を求めて探し回るといったことも多くみられました。また、医師の方も認知症に対する認識が低かったため、間違った処方をして悪化させるケースも見受けられました。

尾道市も当時、認知症を専門とされる医師はいませんでした。そこで尾道市医師会は、専門医がいらないのなら、開業医が認知症の勉強をして地元で認知症患者さんを支えていかなければならないと考え、平成16年に「認知症早期診断プロジェクト委員会」を立ち上げました。そこでまず着手したのが、早期診断マニュアルの作成でした。平成17年には『尾道市医師会方式認知症早

期診断マニュアル』を完成させ、医療機関だけでなくケアマネージャー、保健推進員、民生委員の方たちにも広く普及させ、認知症の早期発見の体制を整えました。

さらに、尾道市医師会の先生方に対して、継続して認知症の治療学の勉強を集中的に行った結果、全国的に見ても、尾道市の開業医の先生方の認知症に対する診断・治療技術は非常に高いものと自負しています。

「認知症早期診断プロジェクト対応医療機関」という赤いステッカーを玄関に貼ってある医療機関、または院内に「かかりつけ医痴呆(認知症)早期診断技術向上モデル事業主治医研修修了証」という赤いパネルを掲げている医療機関は、広島県のホームページに認知症対応医療機関としてオレンジドクターというネーミングで名簿が公表されています。尾道市医師会からは35名の医師が掲載されていますので、認知症に関してお困りの方はこれらの先生方にぜひご相談ください。

「尾道市医師会だより」は、尾道市医師会の活動や医療、保健に関するさまざまな情報を提供するコーナーです。(年2回掲載予定)

☎尾道市医師会(☎0848-25-3151)

尾道市立総合医療センター看護職員募集

尾道市立市民病院の地方公営企業法全部適用に伴い、平成24年4月1日から市民病院と公立みつぎ総合病院の経営形態が一本化され、「尾道市立総合医療センター」として生まれ変わりました。

今年度の尾道市立総合医療センター看護職員採用試験は、市立市民病院と公立みつぎ総合病院とが別々で行います。

受験者を対象に、国家試験対策セミナーを年内に実施する予定です。

尾道市立市民病院

市民病院においては、看護職員採用試験を平成24年7月・8月・11月・平成25年1月の4回実施します。(ただし、採用予定人員数を充足した時点で、試験実施は打ち切ります。)

【募集職種・採用予定人員】

- A. 看護師または助産師
- B. 専門・認定看護師

- 採用予定人員は、市民病院の場合、上記職種の合計35人程度です。(第1回から第4回試験までの総数)
- 受験資格等、詳しくは「平成25年度尾道市立市民病院看護職員採用試験案内」でご確認ください。

【試験日程等】

	試験日	受付期間
第1回	7月1日(日)	6月11日(月)~22日(金)
第2回	8月26日(日)	8月6日(月)~17日(金)
第3回	11月4日(日)	10月15日(月)~26日(金)
第4回	平成25年1月20日(日)	12月25日(火)~1月11日(金)

- 試験会場は、いずれも尾道市立市民病院です。

【試験申込受付】

受付期間内の8:30~17:15です。
(土・日・祝日を除く。郵送の場合も含め、受付締切日17:15までに必着)

公立みつぎ総合病院

公立みつぎ総合病院においては、看護職員採用試験を平成24年7月・9月・11月・平成25年1月の4回実施します。(ただし、採用予定人員数を充足した時点で、試験実施は打ち切ります。)

【募集職種・採用予定人員】

- A. 看護師
- B. 専門・認定看護師

- 採用予定人員は、公立みつぎ総合病院の場合、上記職種の合計30人程度です。(第1回から第4回試験までの総数)
- 受験資格等、詳しくは「平成25年度公立みつぎ総合病院看護師採用募集要項」でご確認ください。

【試験日程等】

	試験日	受付期間
第1回	7月1日(日)	6月11日(月)~22日(金)
第2回	9月1日(土)	8月13日(月)~24日(金)
第3回	11月17日(土)	10月29日(月)~11月9日(金)
第4回	平成25年1月19日(土)	平成25年1月4日(金)~11日(金)

- 試験会場は、いずれも公立みつぎ総合病院です。

【試験申込受付】

受付期間内の8:30~17:15です。
(土・日・祝日を除く。郵送の場合も含め、受付締切日17:15までに必着)

【受験案内の請求方法】詳しくは受験案内かホームページでご確認ください。

受験案内を直接受け取る場合	市民病院庶務課、公立みつぎ総合病院総務課、市役所総合案内、各支所などの窓口で、毎日8:30~17:15(土・日・祝日を除く)に配布していますので、直接お受け取りください。
受験案内を郵送で請求する場合	送付用封筒の表に「(職種名)採用試験用紙請求」と朱書きし、裏に請求者の「郵便番号・住所・名前」を明記のうえ、書類送付に係る郵送料として120円切手を貼った「宛先、郵便番号明記の返信用封筒(角形2号:縦33.2×横24cm)」を同封して請求してください。
ホームページ	尾道市立市民病院 http://www.onomichi-hospital.jp/ 公立みつぎ総合病院 http://www.mitsugibyoin.com/ 尾道市 http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/

【受験案内請求・問い合わせ先】

〒722-8503
尾道市新高山三丁目1170-177
尾道市立市民病院庶務課内
尾道市病院事業局試験委員会
(☎0848-47-1155)

〒722-0393
尾道市御調町市124
公立みつぎ総合病院総務課内
尾道市病院事業局試験委員会
(☎0848-76-1111)

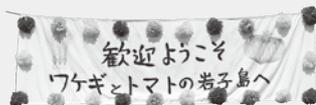


カメラさんぽ



太鼓で京都の小学生と交流

5月9日、因島市民会館で「第24回子ども太鼓交流会」が行われ、京都から修学旅行で訪れた醒泉小学校と地元の太鼓団体の子どもたちが演奏を披露したり、一緒に踊って交流したりしました。



景色を楽しみながら歩こう

5月27日、「花と潮風かおる尾道むかいしまウオーク」が行われ、313人が参加しました。尾道市民センターむかいしまを出発し、岩屋山や高見山、岩子島などを巡る5.5km～15kmのコースを景色を楽しみながらウォーキングしました。



市の木である桜を植樹

4月28日、本市と松江市の姉妹都市提携記念植樹式が行われ、千光寺公園にソメイヨシノを植樹しました。両市とも桜は「市の木」に制定されています。



鳥取県南部町と災害協定

5月29日、本市と鳥取県南部町との災害時の相互応援協定締結式が、鳥取県知事公邸で行われました。災害発生時には、食料・飲料水など物資の提供や、救援・復旧活動に必要な職員の派遣などを行います。

国際交流コーナー

このコーナーは、国際交流に関するイベントや留学生等による文化の紹介・体験などを掲載します。

〒尾道市国際交流推進協議会事務局(秘書広報課内) ☎0848-25-7395

ウルグアイでの1年間

村上鈴華(広島高校3年)

私はウルグアイでの1年間の留学生生活を終え、1月に帰国しました。

ウルグアイは日本のほぼ真裏にある国で、国民性も全く違います。働くことよりもいかに人生を楽しんで生きるかを第一に考えているようです。そんななじみのないウルグアイ人ですが、独特の空気感を持つやさしい人たちです。

ウルグアイは小さな国ですが、サッカーにとっても熱狂的で、なおかつ強いです。勝利後は車かバイクで街に出て、クラクションをリズムよく鳴らしながら走り出す。最初は何事かと思いましたが、慣れると違和感もなく、ウルグアイ人のようにそれに参加できることが楽しかったし、素敵な異文化体験となりました。

また、留学中友人から、貧しい人たちのために家を建てるボランティアに誘われました。そこは治安等の問題があるという先入観があり一度はちゅうちょしましたが、これは一期一会だと思い、思い切って参加しました。



赴いた先は市で一番低所得者が多い地区です。しかし、貧しくても楽しそうに生きている姿を見たとき、私の価値観がまた一つ変わりました。

南米はまだまだ発展途

上で、貧富の差も激しいです。だからこそ日本とは全く違う世界があり、私は留学地として南米、ウルグアイを選んでよかったです。本当のことを言えば、私が自らウルグアイを選んだわけではなく、たまたまウルグアイのAFSスタッフが何百人もいる学生の中から私を選んでくれたのです。運命は偶然ではなく必然なのかもしれません。そんな運命を辿るきっかけを作ってくれたAFS、背中を押し支えてくれた両親、私のウルグアイの家族、そして、私の留学に関わってくくださったすべての人に感謝します。



ウルグアイで成長したであろう自分に関しては、今の時点ではよく分かりません。というのも、留学で経験したことは今すぐではなく、長い目で見たとき私の人生全体に影響してくると思っているからです。ただ学校の先生には、考え方がラテン系になったと言われました。褒め言葉なのかどうかは分かりませんが、私は褒められたと思っておくことにします。

今後の目標は、ウルグアイ人を見習い、人生を楽しみながら生きていくことです。ウルグアイ人になりたいとは思いませんが、ウルグアイ人みたいな日本人になれるよう頑張ってみます。